要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果について

【学校】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要 な部分の地震に	震に	備考	
NO.	延業物の石林	(地名地番)	主たる用途		対する安全性の評価の結果	内容	実施時期	
	関西創価小学校			_	_	ı	_	_
1		東中振二丁目1348 番地5 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}=1.12$ $C_T \cdot S_D=0.45$	ı		耐震改修済み I _{SO} =0.7
	食堂棟				q=1.70	-	_	_
2	磯島小学校 教室棟 ①棟	磯島北町311番地 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.32$	-		耐震改修済み I _{SO} =0.7
3	平野小学校 教室棟 ⑦棟	招提中町一丁目 182番地 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.31$	ı		耐震改修済み I _{so} =0.7
4		藤阪南町一丁目 261番地1 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.30$	I	1	耐震改修済み I ₅₀ =0.7
5		香里園東之町2570 番地1 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.31$	I		耐震改修済み I _{so} =0.7
6		東香里三丁目2985 番地 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.38$	I		耐震改修済み I ₅₀ =0.7
7		西船橋二丁目3134 番地3 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.10$ $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	I	ı	耐震改修済み I _{so} =0.7
	楠葉中学校			_	_	-	_	-
8		楠葉丘二丁目653 番地 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.33$	_		耐震改修済み I _{SO} =0.7
	教室棟 ⑨棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.36$	_		耐震改修済み I _{SO} =0.7
9	長尾中学校 教室棟 ②棟	長尾北町三丁目 1860番地1 外	学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02$ $C_{TU} \cdot S_{D}=0.39$	_	_	耐震改修済み I _{s0} =0.7

【体育館】

N I'T								
No.	建築物の名称	建築物の位置 建築物の 耐震診断の方法の名称 構造耐力上必要 おおろの地震に かんなん はんれ かんしょう はんれ かんしょう はんしゅう はんしゅん はんしゅう はんしゅん	耐震改修	等の予定	備考			
1 0.	建業物の石林	(地名地番)	主たる用途	別辰砂例の万法の石朴	対する安全性の評価の結果	内容	実施時期	
10	パナソニック・アリーナ	菊丘南町300番地1	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」により想定する地震動に 対して所要の耐震性を確保していることを確認 する方法	$I_{s}/I_{so}=1.61$	_	_	I _{S0} =0.8

【病院】

Na		7.4.55 Hm の な Tr	建築物の位置	建築物の	ひままで	構造耐力上必要 な部分の地震に	耐震改修	耐震改修等の予定	# *
No.		建築物の名称	(地名地番)	主たる用途	耐震診断の方法の名称	対する安全性の 評価の結果	内容	実施時期	備考
	星ヶ	丘医療センター			_	_	ı	_	_
		病院本館・管理棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版)(鉄骨 が充腹材の場合)	$I_S/I_{S0} = 0.50$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.26$			
		第一診療棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)				
		第一外来棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.22$			
11		第一外来棟 (増築)	星丘四丁目3100番 地	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.35$	_	_	_
		第二外来棟 (リハビリ棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$C_{TU} \cdot S_D = 0.79$			
		検査棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)				
		体育館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 1.61$ $C_{TU} \cdot S_D = 1.13$			
		(訓練棟)			「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	I _S =1.16 q=1.67			

【物品販売業を営む店舗】

No.	74 95 Hm (1) 47 Hr	建築物の位置	建築物の	お電砂匠の士はの名称	構造耐力上必要 な部分の地震に		備考	
NO.	建築物の名称	(地名地番)	主たる用途	別辰砂例の万次の石が	対する安全性の評価の結果	内容	実施時期	順名
12	枚方中央ビル及び藤白・戎ビル	岡東町78番地2 外	<i>+</i> ↔ + , rt	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0} = 0.86$ $C_T \cdot S_D = 0.56$	-		_
	イズミヤ枚方店			_	_	_	_	_
13	店舗棟 禁野本町一丁目 869番地	禁野本町一丁目 物品販売業	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0} = 0.30$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.16$	_	_	_	
	駐車場棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	I _S =0. 19 q=0. 78	_	実施時期	_

【飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの】

No.	独领地众互环	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要 な部分の地震に	耐震改修	修等の予定 備考 実施時期	# *
NO.	建築物の名称	(地名地番)	主たる用途		対する安全性の 評価の結果			1佣 右
14	ひらかたサンプラザ3号館	岡東町753番地	飲食店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)		_	1	_

【保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

No.	The for the second	建築物の名称 (地名地番) 主たる用途 耐震診断の方法の名称 対す	建築物の		構造耐力上必要 な部分の地震に	耐震改修等の予定		/## -
	建業物の名称		対する安全性の 評価の結果	内容	実施時期	備考		
	枚方市役所庁舎	_	ı	1	1	-	-	_
15	本館	大垣内町二丁目10 番地1 外	2+4 全年 北州	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.69$			耐震改修済み
			建築物	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄 骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(1997年版)(鉄骨 が非充腹材の場合)	$I_{S}/I_{S0}=1.01$ $C_{T} \cdot S_{D}=0.51$	_	_	耐震改修済み